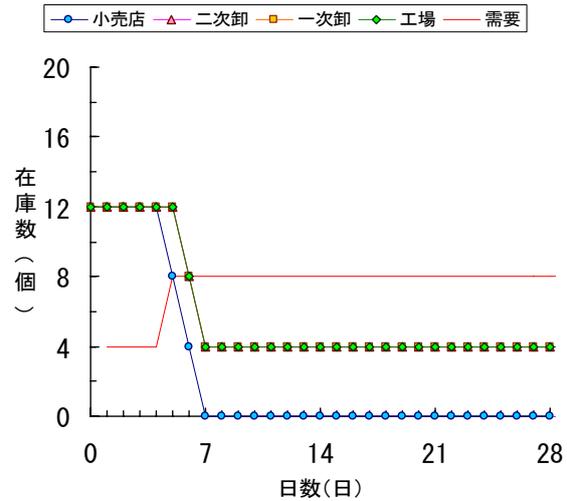
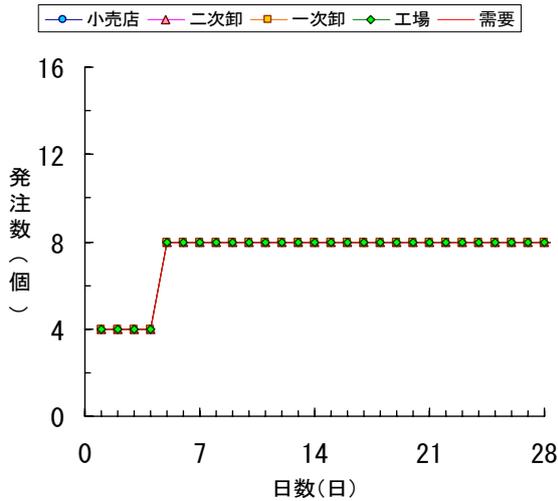


シミュレーションの結果

(1) 情報の共有により、サプライチェーン上の全ての発注数を需要と同じにした場合

	在庫数 (個)	欠品数 (個)	費用 (円)
工場	164	0	1,640
一次卸	164	0	1,640
二次卸	164	0	1,640
小売店	60	0	600
合計	552	0	5,520

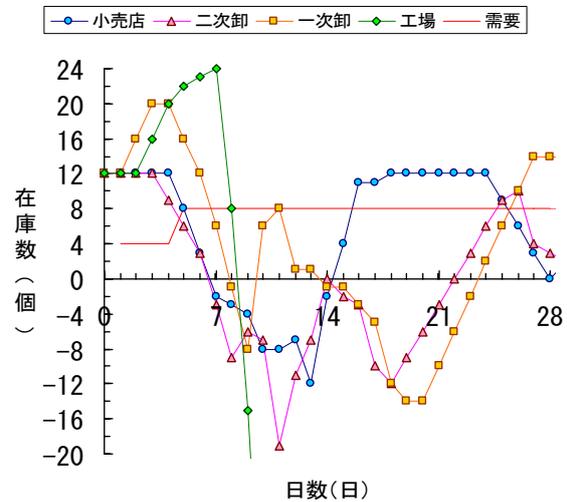
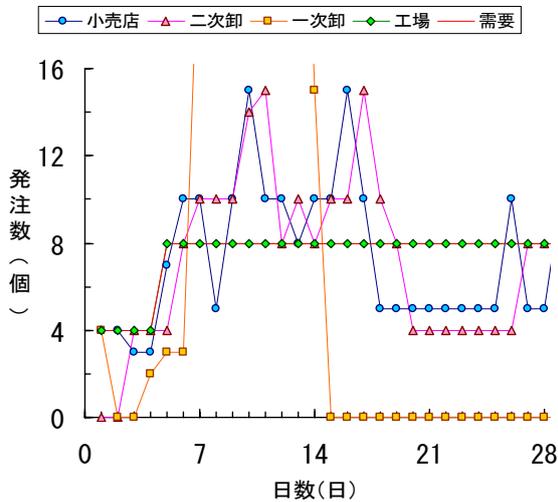
	総発注数	総入荷数	総出荷数
工場	224	212	228
一次卸	224	212	228
二次卸	224	212	228
小売店	224	212	224
消費者	224		



(2) 工場の生産数を需要と同じにした場合

	在庫数 (個)	欠品数 (個)	費用 (円)
工場	137	2,536	52,090
一次卸	192	77	3,460
二次卸	91	107	3,050
小売店	189	47	2,830
合計	609	2,767	61,430

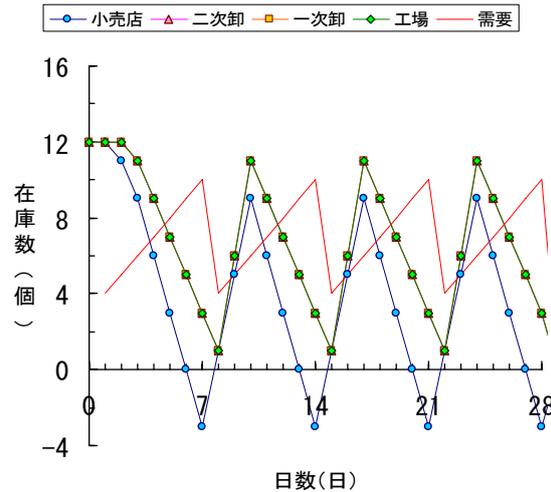
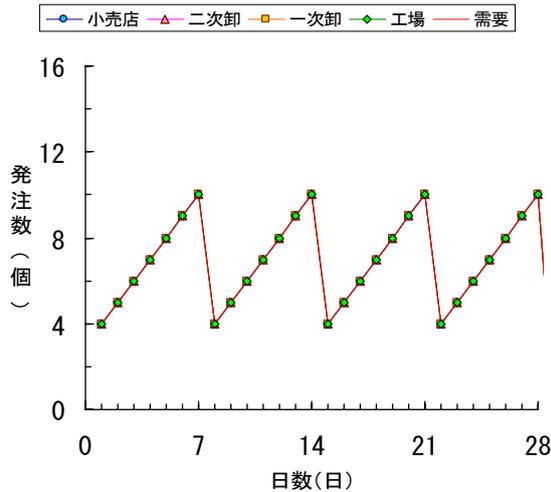
	総発注数	総入荷数	総出荷数
工場	224	212	288
一次卸	284	216	222
二次卸	218	206	228
小売店	224	211	224
消費者	224		



波動を持つ需要の場合

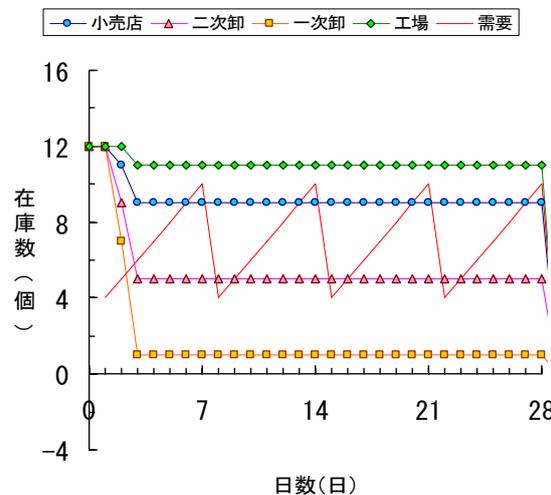
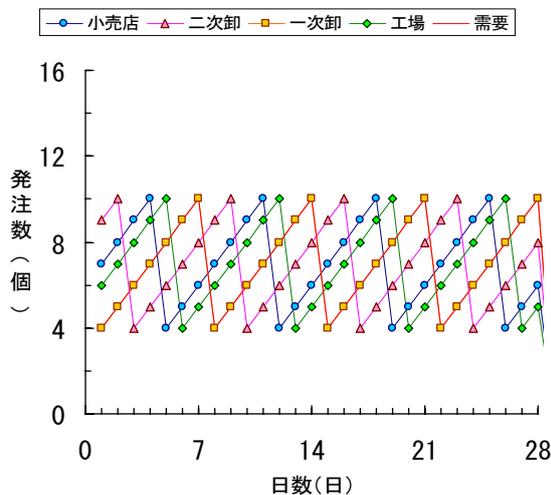
(3) 情報の共有により、サプライチェーン上の全ての発注数を需要と同じにした場合

	在庫数 (個)	欠品数 (個)	費用 (円)		総発注数	総入荷数	総出荷数
工場	185	0	1,850	工場	196	181	200
一次卸	185	0	1,850	一次卸	196	181	200
二次卸	185	0	1,850	二次卸	196	181	200
小売店	113	12	1,370	小売店	196	181	196
合計	668	12	6,920	消費者	196		



(4) リードタイムを考慮して、発注した場合

	在庫数 (個)	欠品数 (個)	費用 (円)		総発注数	総入荷数	総出荷数
工場	310	0	3,100	工場	196	189	200
一次卸	45	0	450	一次卸	196	181	200
二次卸	151	0	1,510	二次卸	196	187	200
小売店	257	0	2,570	小売店	196	193	196
合計	763	0	7,630	消費者	196		



在庫数が安定し、初期在庫を適切に設定すれば、費用を大幅に削減できる。